

# 食器洗いを自動化しよう

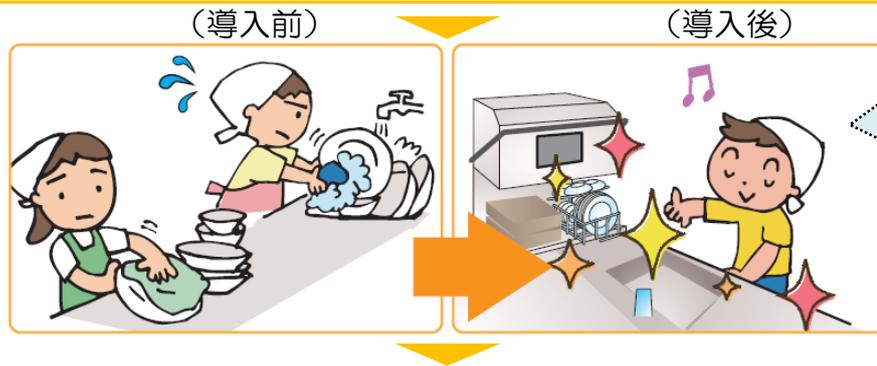
～時短・生産性を向上させる工夫～



## 取組事例紹介

業種：飲食業 従業員数：90名

新たな人材確保が難しい現状がある中、これまで従業員が行っていた業務の一部を機械化して生産性の向上を目指すこととした。また、既存の従業員が複数の業務を行えるようにマニュアル整備に取り組んだ。



【導入経費の一部を助成】  
 ○業務改善助成金  
 助成率 75% (一定要件の場合、80%)  
 かつ  
 助成額最大 450万円  
 ◆助成金等には、事業場内最低賃金を引き上げる等、一定の要件があります。

- 最新の食器洗濯機を導入することにより、食器洗いに従事する従業員の一日の労働時間が2割程度削減し、食器洗いの水道高熱燃料費が10%程度削減したことから、従業員の賃金を引き上げた。
- 食器洗いのマニュアルを作成することにより、誰でも洗い場業務を行え、多能工化に成功した。
- 従業員の業務負担が減り、残業時間が短縮されたことから、36協定の上限を見直した。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階(タスクール内)

☎ 0120-006-802

※受付日時：月～金曜日(祝日等を除く) 午前9時～午後5時

✉ aichi@task-work.com